

令和 6 年度

理 学 部

数物科学科 物理学コース

第 3 年次編入学者選抜学力試験問題

数 学

令和 5 年 6 月 10 日 (土)

10 : 00 ~ 11 : 30

注 意 事 項

1. 解答用紙表紙の指定された箇所に、受験番号、氏名を記入すること。
受験番号は、受験票の受験番号欄に記入してあるとおりに書くこと。
指定された箇所以外には、受験番号・氏名を絶対に書かないこと。
2. B1～B4 の全問を解答すること。
3. 解答は、別冊子の解答用紙に記入すること。
解答用紙左上の問題番号を確認し、問題に対応する解答用紙に記入すること。
4. 各問題の解答用紙（両面）はそれぞれ 1 枚ある。
5. 問題冊子の総ページ数——— 3 ページ
問題ページ———— 第 2 ~ 3 ページ
(第 1 ページは白紙)
6. 試験終了後、この問題冊子は持ち帰ること。

B1 微分に関する以下の問い合わせよ。

- (1) 関数 $f(x) = \frac{1}{(x-a)^2 + b^2}$ の増減と凹凸を調べ、 $y = f(x)$ のグラフを描け。ただし、 a と b は正の定数である。
- (2) 関数 $f(x) = \text{Arccos}(x)$ を 1 次までマクローリン展開 ($x = 0$ のまわりの泰ラーリー展開) を行なえ。その際、 $0 \leq f(x) \leq \pi$ であることに注意せよ。
- (3) 関数 $f(x, y) = x^2 + 2xy + 3y^2$ について、 $\frac{\partial^2 f}{\partial x^2}$, $\frac{\partial^2 f}{\partial y^2}$, $\frac{\partial^2 f}{\partial x \partial y}$ を求めよ。また、全微分 df を求めよ。

B2 積分に関する以下の問い合わせよ。

- (1) 以下の積分を行なえ。

$$I_1 = \int_{-\pi}^{\pi} \cos(mx) \cos(nx) dx$$
$$I_2 = \int_{-\pi}^{\pi} \sin(mx) \cos(nx) dx$$

ただし、 m と n は正の整数である。

- (2) 以下の多重積分を行なえ。

$$I_3 = \iint_D (x^2 + y^2) dx dy$$

ここで、領域 D は、 $x^2 + y^2 \leq 4$, $x \geq 0$, $y \geq 0$ で囲まれた領域である。

次ページに続く

B3 強制振動を表す運動方程式は、以下の式で与えられる。

$$\ddot{x} + \omega_0^2 x = f \cos(\omega t)$$

ここで、 ω_0 および ω ($\neq \omega_0$) は正の定数であり、 f は定数である。初期条件が $x(0) = x_0$ 、
 $\dot{x}(0) = 0$ である場合の解を以下の手順で求める。

- (1) $f = 0$ の場合の一般解 x_1 を求めよ。
- (2) $f \neq 0$ の場合の特解 x_2 を求めよ。
- (3) $f \neq 0$ の場合の一般解は $x_1 + x_2$ で与えられることを用いて、解 x を求めよ。
- (4) $\omega \rightarrow \omega_0$ の場合、上で求めた解はどのように与えられるか。

B4 以下の実対称行列 M

$$M = \begin{pmatrix} 5 & 0 & 0 \\ 0 & 2 & \sqrt{3} \\ 0 & \sqrt{3} & 0 \end{pmatrix}$$

は、直交行列 U を用いて

$$U^T M U = \Lambda$$

によって対角行列 Λ に変換される。 U と Λ をそれぞれ求めよ。